

令和5年度 新政いいだ 政務調査研究報告(後期)

2023年11月8日～9日 東京都内&塩尻市

報告者 小平 彰

1, 議員研修 「デジタル庁と自治体DXの推進について」

2, 塩尻市 地域DXセンター 「core塩尻」 自営型テレワーク推進事業「KADO」

- ・塩尻市産業振興事業部 先端産業振興室
- ・一般財団法人 塩尻市振興公社

新政いいだ 2023 2ND HALF政務調査報告

1, 議員研修 「デジタル庁と自治体DXの推進について」

地方議員研究会
新型コロナが暴発したデジタル化の遅れ
withコロナ時代の議員基礎研修

in東京 11/7. 11/21.
10:00～12:30
マイナンバー 基礎編
マイナンバーと紐付けトラブル

14:00～16:30
マイナンバー 応用編
アフターコロナのデジタル戦略

in東京 11/8. 11/22.
10:00～12:30
自治体と情報 基礎編
情報から見る自治体の仕事

14:00～16:30
自治体と情報 応用編
デジタル庁と自治体DXの推進

榎並利博

地方議員研究会

自治体と情報：応用編 デジタル庁と自治体DXの推進

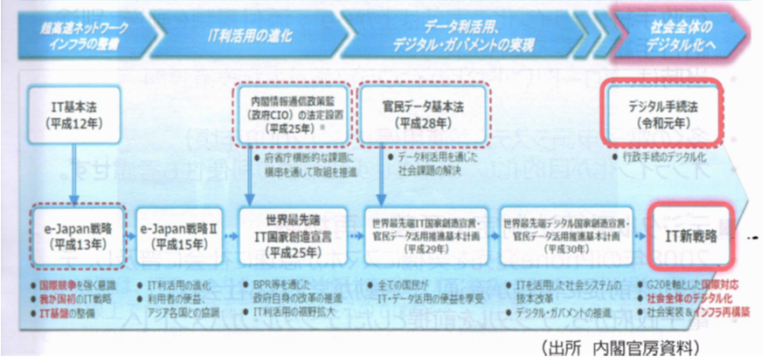
2023年11月8日（東京）、22日（東京）
行政システム株式会社 行政システム総研 顧問
蓼科情報株式会社 管理部 主任研究員
榎並利博
toshihiro_enami@gyosei-system.co.jp

新政いいだ 2023 2ND HALF政務調査報告

1

1 我が国におけるIT戦略の歩み

- 我が国のIT戦略は平成13年の「e-Japan戦略」から始まり、主にインフラ整備とIT活用を推進。
- その後、政府CIOの設置及び官民データ基本法の成立等により、「データ活用」と「デジタル・ガバメント」を戦略の新たな柱として推進。
- 今般のIT新戦略においては、「社会全体のデジタル化」に向けて、各種取組を加速させていく。



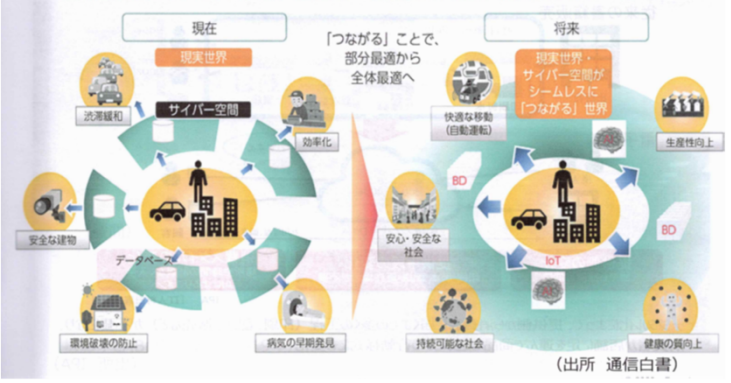
(出所 内閣官房資料)

■ デジタル手続法

行政のあり方の原則を紙からデジタルに転換することにより、単に過去の延長線上で今の行政をデジタル化するのではなく、**デジタルを前提とした次の時代の為の新たな社会基盤を構築することが大きい事である**

1 デジタルトランスフォーメーション (DX)

- ・ デジタルトランスフォーメーション* : ICTの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させること。*ウメオ大学 (スウェーデン) のストルターマン教授が2004年に提唱
- ・ デジタルトランスフォーメーションの進展により、特定の分野、組織内に閉じて**部分的に最適化されていたシステムや制度等が社会全体にとって最適なものへと変貌。**



(出所 通信白書)

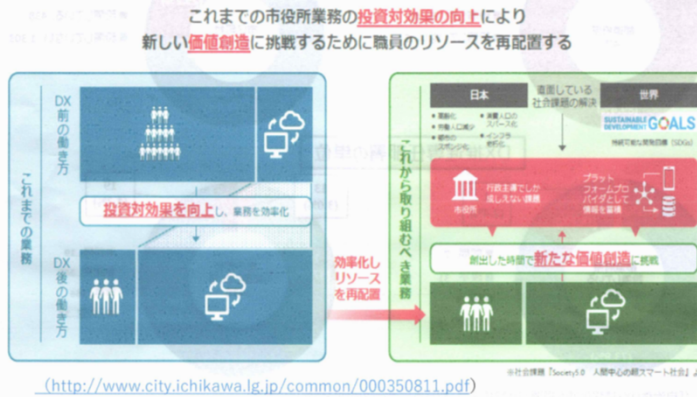
■ デジタルトランスインフォメーション

デジタルテクノロジー (IoT・AI・DBなど) を駆使しビジネスの変革及び**ビジネスモデルの変化**、個人の生活や社会構造にまで影響が及ぶ

金融部門では現金からキャッシュレスへ

5. 自治体DX事例：市川市DX憲章（令和2年4月版）

市川市のデジタルトランスフォーメーションとは、デジタル化を進めるだけの取り組みではなく「業務の無駄を削って価値創造にシフトする改革」です



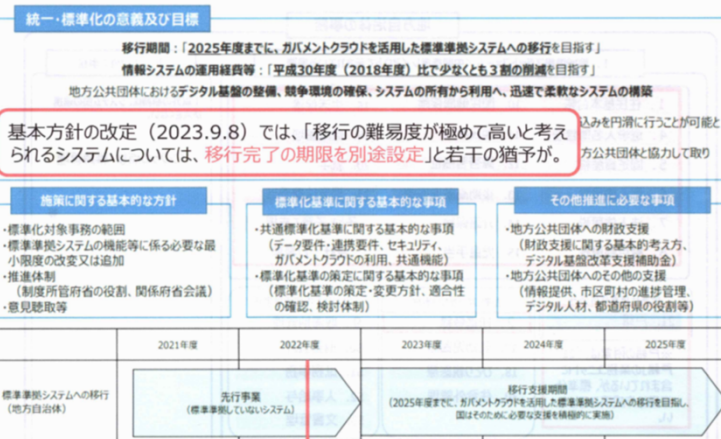
■ 自治体DX

制度や組織の在り方等をデジタル化に合わせて変革していく

デジタル技術やデータを活用して、住民の利便性を向上させる

デジタル技術やAI等の活用により業務効率化を図り、人的資源を行政サービスの更なる向上につなげる

地方公共団体情報システム標準化基本方針の概要

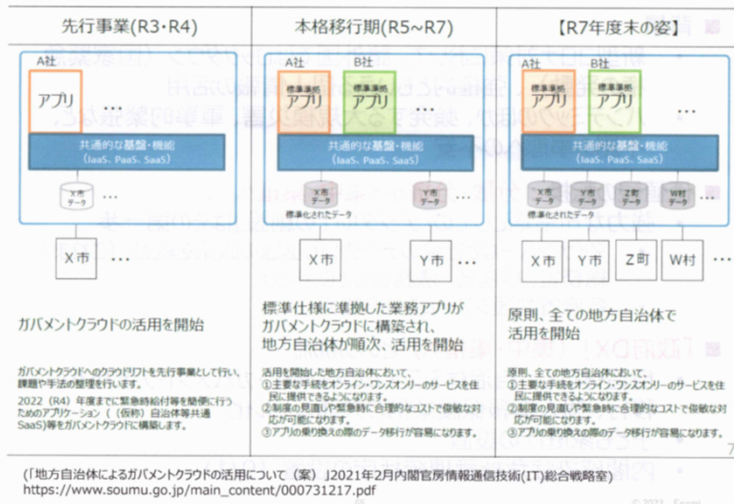


■ 地方公共団体情報システムの標準化に関する法律

情報システムの標準化 20 事務（住民基本台帳、児童手当、固定資産税、個人住民税、国民健康保険、国民年金、福祉、医療などなど）2025年度をめどに進める

出所：「地方公共団体情報システム標準化基本方針の概要」令和4年10月7日 デジタル庁
https://www.digital.go.jp/policies/local_governments/

地方自治体の業務システムの統一・標準化に向けたスケジュール（イメージ）



- システム統一・標準化
- 分散・分権から集中・集権へ
- 役割分担の再定義
- 施策を実現できる「地方自治」

■ これからのデジタル化：何のために推進するのか？

■ 2022年～：自治体DX推進の原動力とは

- ・技術：デジタル技術（IoT/Mobile、AI/RPA、web3など）
 - ・利用者：すべての人（スマホ）・モノ、人間はIoTの一部、デジタル技術があらゆる社会活動の基盤
 - ・理論・思想（動機づけ、夢）：どのような夢を描くべきか？
 - ・ コロナ禍で否応なく対応したデジタル体験（テレワーク、電子契約、オンライン診療、オンライン授業など）を踏み台に、さらにその先へ
 - ・ 社会全体がデジタルをベースに動いていることを前提に、セキュリティ強化や住民への説明責任など、目的指向で自治行政のあり方や施策・業務を変革していく
- 重要**
- ・ デジタルで、市民や職員が便利で幸福になる仕組み、面白さ・楽しさを実感できる仕組みに挑戦する
 - ・ 集中・集権化が進む中で、その地域ならではの独自でわくわくするようなサービス・仕組みに挑戦し、地域社会に明るさを取り戻していく

ChatGPTとの付き合い方

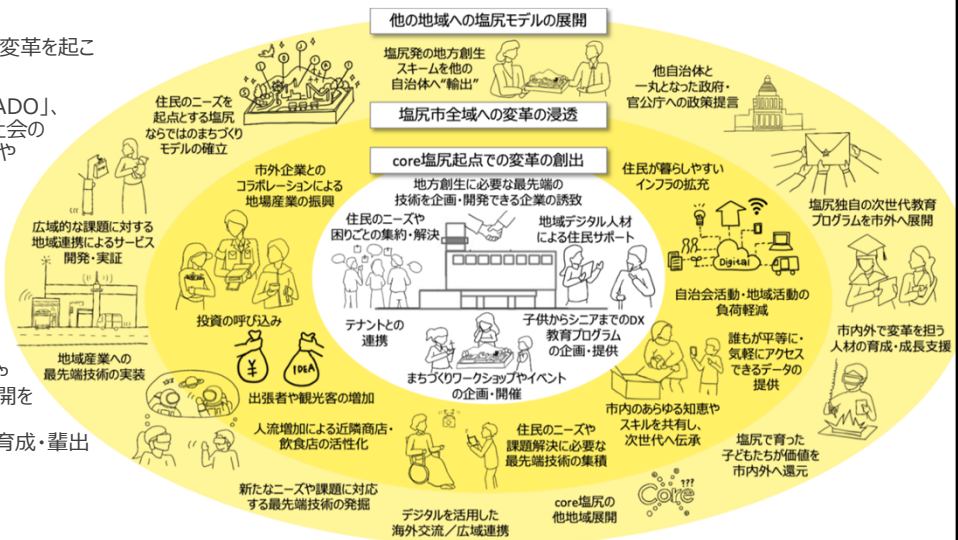
5 行政におけるChatGPTとの付き合い方とは
 前提条件：利用ルール[暫定版]を定めること)

1. 自分の部下だと思って付き合うこと。
2. 優秀だが、(事実確認をせず) 思い込みが激しいところがある。
3. 優れたものを作成してくれるかどうかは、仕事の指示のしかたにもよる。
4. さらに、法令順守に関しては心もとない。
5. 部下の作成物に関する責任は上司である自分にあるということを念頭に、チェックを怠らないこと。

2, 塩尻市 地域DXセンター 「core塩尻」

地域DXセンター 「core塩尻」とは

- 最先端の技術を活用し、まちに変革を起し続ける場所
- 自営型テレワーク推進事業「KADO」、安心して便利に暮らせる地域社会の実現を目指す「塩尻型MaaS」や「自動運転」など、地域課題の解決や地域活性化に向けて先進的かつ具体的な取り組みを進める場所
- これからのまちづくりに必要な社会機能を企画、開発・実証実装するテストベッドとして“ちよど良い”自治体規模であることを活かし、近隣自治体や全国の中小都市との連携や展開を見据えたモデルケースの創出と、それを担う地域デジタル人材の育成・輩出をする場所



地域DXセンター「core塩尻」



新政いっぴ 2023 2ND HALF 政務調査報告



10

塩尻市自営型テレワーク推進事業「KADO」

「KADO」とは

子育て・介護・障がい・etc
 就労に時間的な制約のある人が
 好きな時間に好きなだけ
 安心して働ける仕組み
 クラウドソーシング、テレワーク、コワーキング
 を組み合わせた官民連携による
 塩尻オリジナルの地域就労支援モデル

- ・ KADOでは市内外を問わず中小・大手さまざまな企業から仕事を受けている
- ・ 働き手もサポートがあるので安心

- ・ KADOでは自分の働ける時間に合わせて調整でき勤務時間に融通が利く
- ・ コワーキング+在宅で就労可能

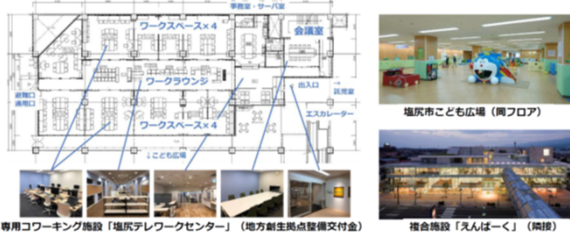


新政いっぴ 2023 2ND HALF 政務調査報告

11

環境

- 市街地の公共施設内に専用コワーキング施設を整備し、同施設内のこども広場、託児所、商業施設等や、隣接する複合施設（図書館、ハローワーク等）とあわせ、安全安心かつ利便性の高い就業環境を整備
- 現在は、コロナ禍において働きやすさと安全性を両立するため、専用コワーキング施設でのオフィス型ワークと在宅ワークを組み合わせ、より柔軟に働ける環境を構築



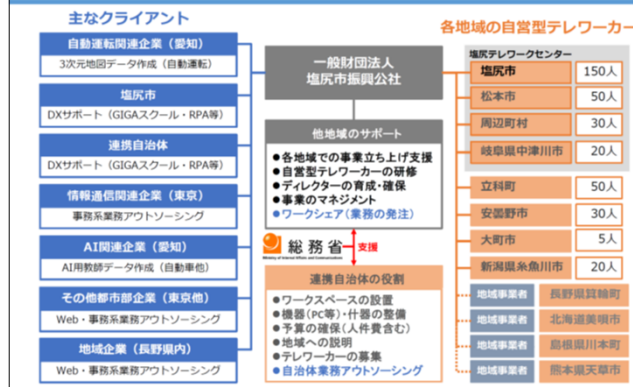
- 各ワークスペースにて受注先企業のセキュリティも確保

- 受注規模も2015FY 1千万円
→ 2020FY 2億円

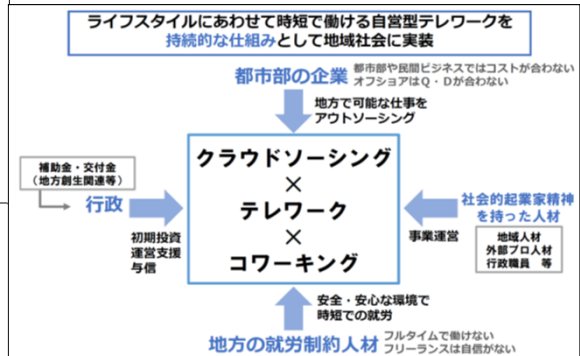
主な受注業務

業務分類	業務内容
デジタルデータ作成	・画像認識AI教師データ作成
	・自動運転用3次元地図データ作成
バックオフィス	・経理、調達、人事、財務等
	・各種データ入力、キッティング
自治体系業務	・AIオンデマンドバスオペレーション
	・DX関連実証実験サポート
	・GIGAスクールサポート
	・住民向けデジタル活用支援事業
	・コロナ経済対策サポート
	・ワクチン接種サポート
	・DX関連業務（RPA、デジアナ変換等）
・ふるさと寄附業務オペレーション	

KADOの広域連携スキーム



- 市内外官民より受注があり
地域外にもアウトソーシング



塩尻市DX戦略

抜粋：デジタル・デバイド対策

AI活用型オンデマンド交通

このサービスは、AIを活用して、乗客の乗降地点や乗車時刻を最適化し、効率的な運行を実現します。また、高齢者や障害者にも優しいサービスを提供します。

料金表

乗車区間	料金
AA	200円
BB	100円
CC	50円

運行時間：10時10分～3時31分

運行ルート：塩尻駅前～塩尻駅前

電話予約：0263-50-8668



新型コロナウイルス感染症3回目接種の予約サポートをしています。

塩尻市では新型コロナウイルス感染症3回目接種の予約サポートを実施しています。KADOでは、高齢者や障害者など、予約が難しい方々をサポートするために、予約サポートを実施しています。予約サポートは、予約の受付から予約の完了まで、手厚くサポートいたします。

予約：0263-50-8668

塩尻市DX戦略



市内で自動運転バスの実証



新設いっだ 2023 2ND HALF 政務調査報告

受注業務例：自動運転用3次元高精細地図作成

【塩尻市広報誌 令和3年11月号掲載記事】

KADOが最先端の技術を支える

塩尻市DX戦略

抜粋：デジタル・デバイド対策

民間事業者や行政が提供するDX化されたサービスを受容するためには、インターネットやスマートフォン等の利用が必要不可欠となる。地域住民や地域事業者のデジタル導入をサポートするサービスを構築・運営し、デジタル・デバイドを防止します。

一方で、デジタル化が進む地域住民や地域事業者に対しては、デジタル導入を誘導しつつサービス格差が発生しないようアナログによるサービス提供を行う必要があります。そのため、アナログサービスを廃すことでサービス提供元となる民間事業者や行政のDX推進を抑制しないよう、アナログ/デジタル両方を行うサービスを構築・運営します。



ご清聴ありがとうございました



KADO前で塩尻市先端産業振興室室長と

新設いっだ 2023 2ND HALF 政務調査報告

塩尻からは飯田線で帰飯



2時間43分の車内